

村の世帯・人口

昭和48年12月末現在

総世帯数 2,428戸

人 口 11,336人

男 5,725人

女 5,611人

12月の人口移動

出生 21 死亡 3

転入 71 転出 65

婚姻 5 離婚 1



はらにしに報広

発 行 所

西 原 村 役 場

電話 (098995) 5011

5013・5012

印 刷 所

桑 江 印 刷 所

電話 (098995) 2365

一、村政情報

- ① 昭和四十八年の本村の主な歩み…………… 1
- ② 昭和四十八年度の議会活動状況…………… 2
- ③ 昨年の本村の人口増、五百人突破…………… 2
- ④ 自治、教育行政功労者表彰…………… 2
- ⑤ 建築物と敷地の後退について…………… 2
- ⑥ 昭和四十七年度主要工事―建築課…………… 3
- ⑦ 羽ばたく二百三十三名―成人式…………… 3

二、村民の広場

- ① 価格不満のまゝ製糖シーズンへ…………… 4
- ② 西原村花卉同好会結式される…………… 5
- ③ 西原村婦人会会長後任決まる…………… 5
- ④ 三村対抗少年野球大会行なわれる…………… 5

三、告知板

- ① 昭和四十八年度確定申告について…………… 6
- ② 村役場の電話番号が変わります…………… 6
- ③ なろう、かしこい消費者へ…………… 6
- ④ 保健ニュース…………… 6

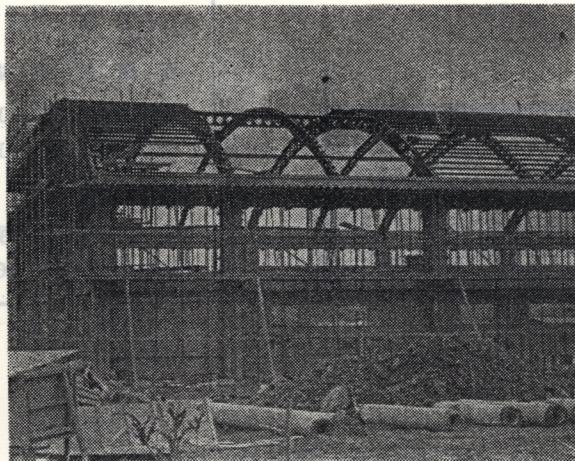
ボク、しない 道路のとびだし 悪ふざけ

昭和四十八年の

本村の主な歩み

九月一七日

要覽セラプリントで



着々と進む西中体育館

村畜牛組合先

進地視察

八月一日

鉤虫病予防対

策推進協議会

八月二五

村、初の料理

展示会

八月二五

第一回 交通量

調查

西京口全校本

育館也真祭

九月九日

村農協理事選

举

九月一七日

西原村遺族会

十二月一日～二日 村産業展示即売

会

十二月五日

南西石油KK近くに
米軍ヘリコプター墜
落(三人の死亡)

交通事故巡回相談

十二月六日

都市計画審議会

十二月二日 第一回歩こう歩こう
運動
年末年始の交通安全
県民運動推進協議会
表彰審査委員会
十二月二日～二七日 第十回議会
定例会

次の通りとなっています。

昭和四十八年の 議会状況

復帰後二年目の村議会は、その重要な役割を十分に果し、新年度における新たな発展が、村民から期待されております。
昨年の議会状況は次に示す通りです。

昭和48年度議会活動状況

会議別	議決状況	会期	議決 件数	原案 可決	修正 可決	認定	同意	決議	その他
第1回臨時会	1日	2	2						
第2回臨時会	4日	20				2			
第3回定例会	17日	20	15	4	1				
第4回臨時会	1日	3	3						
第5回定例会	1日	5	3					2	
第6回臨時会	1日	2				1			1
第7回定例会	3日	14	11		1		1		1
第8回臨時会	1日	5	3			2			
第9回臨時会	1日	1						1	
第10回定例会	4日	14	8		2			2	2

昨年の本村の人口増 五百人突破

本村の増加、人口の急増が目立ちますが、昨年は、五百十三人の増加を見、十二月末で一万一千三百三十六名という数に達しております。
ちなみに昨年の月別の人口状況は

昭和48年の本村の人口推移

年 月	総世帯数	総人口	男	女	総人口前月比
S48年1月	2,292	10,823	5,446	5,337	218
2月	2,303	10,820	5,449	5,371	-3
3月	2,310	10,856	5,442	5,414	36
4月	2,321	10,901	5,475	5,426	45
5月	2,338	10,955	5,508	5,447	54
6月	2,347	10,998	5,530	5,468	43
7月	2,378	11,038	5,543	5,495	40
8月	2,397	11,147	5,605	5,542	109
9月	2,416	11,222	5,642	5,580	75
10月	2,420	11,279	5,679	5,599	56
11月	2,424	11,312	5,704	5,608	34
12月	2,428	11,336	5,725	5,611	24

自治・教育行政 功勞者表彰

去る一月十一日

午後二時から村役

場ホールで、本村

における自治、教

育行政、功勞者の

表彰式が行なわれ

ました。

今回、その御功績により表彰されたのは次の各氏で、永年にわたる御活躍によるその社会的功績は、誠に大きいものと、多くの村民から感謝の気持ちで寄せられています。

▲新垣正義氏(元助役)

字与那城三二番地二

〇年余にわたる村役場

勤務で、地方自治の発

展と村民福祉の向上の

ために尽力された功績。

▲新垣良康氏(元校長)

字兼久一番地

永年にわたる村育英事

業に対する深い理解と

御協力された功績。

▲(故)与那嶺義徳氏(教諭)

字津花波二一三番地

二二年余にわたる本村

での教育実践活動の功

績。

▲新垣邦子(元教諭)

字兼久一番地

二四年余にわたる本村

での教育実践活動の功

績。

建築物と敷地の 後退について

本村が、建築基準法の適用によって、建築物の確認申請をしなければならぬことは、昨年の広報、月号で述べました。

今日は、建築物の敷地の後退について説明いたします。

建築基準法では、原則として、四

メートル以上の道路に敷地が接してい

なければ、家などを建築できない

ことになっています。

ところで、この法の適用以前に四

メートル未満の道路に接して建築し

た建物については、その援和措置と

して建築基準法第四二条二項、及び

沖縄県建築基準法施行細則第二三条

の規定があります。

それによりますと、本村が都市計

画区域に指定された際、現に建築物

が立ち並んでいる幅員一・八メート

ル以上四メートル未満の道路で、一

般の交通の用に供されているものは

つきから建築する場合は、道路の中

心から二メートル後退して建築しな

ければなりません。

また、建築主は、建築工事が完了

するまでに、後退したところ(道路

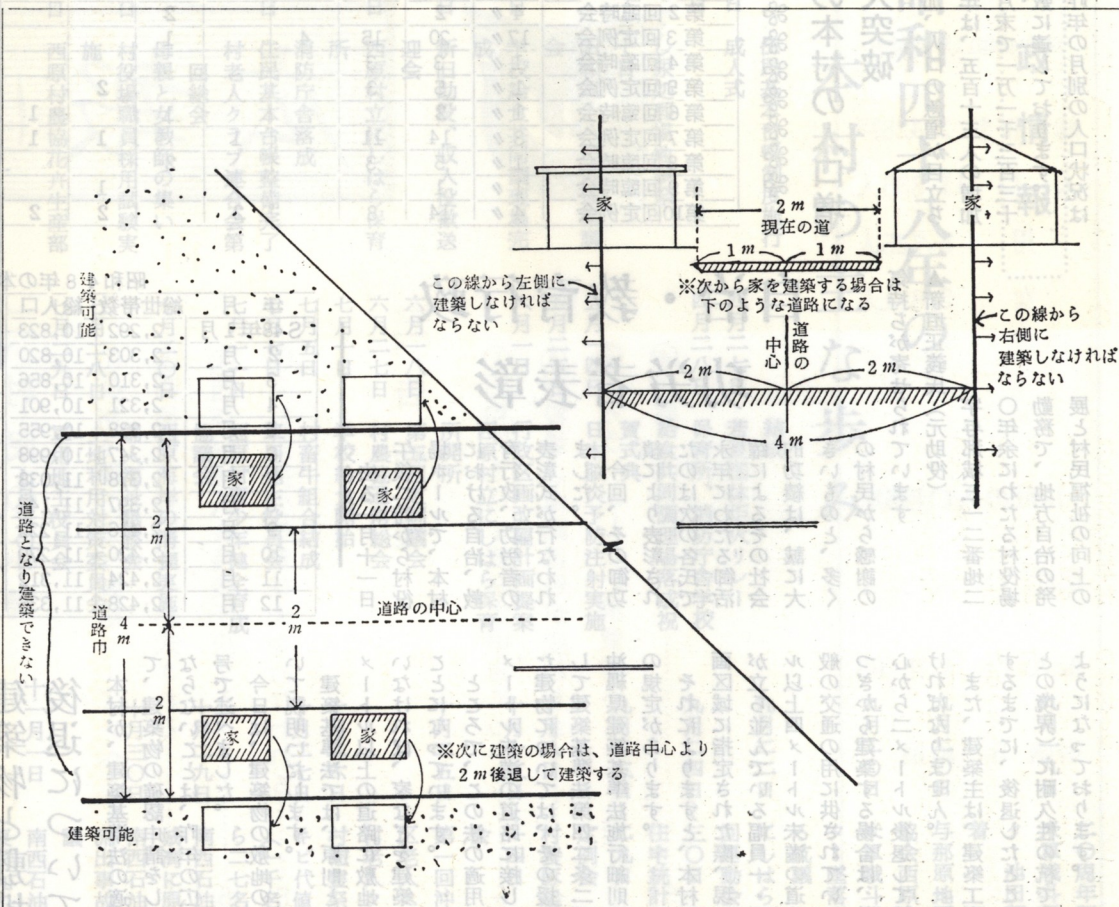
との境界)に耐久性の杭で表示する

ようになっております。

西原村 昭和47年度主要工事

(工事費 50万円以上) 建設課

施 工 場 所	工 事 名	工事費合計	施 工 者
棚	原側溝鋪装工事	2,015,000	宮 城 組
〃	部落道側溝工事	950,000	丸 由 組
〃	排水改修工事	2,100,000	宮 城 組
幸	地道路側溝鋪装工事	1,855,000	宮 平 組
〃	排水改修工事	2,047,000	丸 由 組
〃	農道新設	1,763,660	丸 新 重 機
上	原道路側溝鋪装工事	3,100,000	〃
德	佐田	3,400,000	全 疏 土 建
森	川	1,200,000	丸 真 組
翁	長	800,000	睦 建 設
(下) 翁	長	1,263,000	翁 長 重 機
兼	久側溝鋪装工事	1,750,000	宮 保 組
〃	大建裏橋梁工事	1,150,000	丸 由 組
〃	排水改修工事	1,600,000	協和工務店
内	間側溝鋪装工事	1,045,000	宮 城 組
吳	屋道路側溝工事	1,281,000	〃
我	謝道路側溝工事	2,237,000	協和工務店
〃	排水改修工事	8,360,000	〃
〃	大建前農道工事	534,550	西 原 土 建
〃	道路側溝鋪装工事	3,336,000	西 原 運 送
旧 試 驗 場 地	排水路改修工事	2,800,000	協和工務店
小 那 覇	排水改修工事	4,000,000	宮 平 組
〃	道路側溝鋪装工事	4,550,000	〃
小那覇・嘉手苅	道路側溝鋪装工事	1,900,000	丸 由 組
掛 保 久	道路側溝工事	2,937,000	平 良 組
与 那 城	部落内側溝工事	1,000,000	〃
〃	保育所前側溝工事	1,100,000	池 原 組
新 部 落	道路側溝鋪装工事	2,733,000	全 疏 土 建
〃	排水路改修工事	1,220,000	高 千 ば 産 業
小 波 津	ガードレール設置工事	6,961,780	丸 新 重 機
〃	農道新設工事	1,684,000	協和工務店
中 部 製 糖 前	排水路改修工事	4,000,000	丸 真 組
安	室農道橋工事	870,000	協和工務店





中部製糖横、河流改修工事



同場所、改修工事前

羽ばたく二百三十三名

昭和四十九年度成人式

去る一月十五日、午後二時から村役場ホールで、昭和四十九年度の成人式が村教育委員会主催、村選挙管理委員会、村青年連合会後援で盛大に行なわれました。

本村で、今年成人を迎える若者は男性一二一名、女性一一二名、計二三名と多数にのびりました。

会場は、例年のように女性の色採豊かな着物姿、男性はビシャツとした背広にネクタイ

と責任ある大人への仲間入りに対する燃える心意気がうかがわれました。

力強い「青年のうた」の合唱で気分をほぐした後式は開会されました。成人者が紹介され、各人に記念品が贈呈されたころは、成人となった青年男女はかたさもほぐれ、式場もなごやかになったところで宮平村

長の激励のことは、親泊村議会議長の祝辞を受け、成人者を代表し謝辞に立った城間律子（我謝）さんは、成人になったことの喜びと、成人者として、一人の大人として社会的な責務と権利を与えられることのこわさ等、複雑な心境を述べた後、それでも、そう言う同じ心配と喜びを体験しながら、現在、社会人として活躍している、すべての先輩の、励ましを御指導を受け、一生懸命、大人の仲間入りをして行く、決意の一人を、力強く述べ万雷の拍手をあげました。

一時、休けいの後、沖繩県議会議長の平良幸市氏による「時代の流れと青年の覚悟」と題する講演が、約一時間にわたって行なわれました。講演では、特に、主体的に生きることの重要さと、豊かな愛情を持つて生きていることが、すべての社会問題の解決に欠かせないものであること等が、氏一流の巧みな論調で語られこれから社会人として出発する若者たちへ多くの示唆が与えられました。

今年度の成人式は、村青年連合会の後援もあって、例年とはいささか



ファイトに燃え大人の仲間入り

内容を異にした趣向がこれらされました。

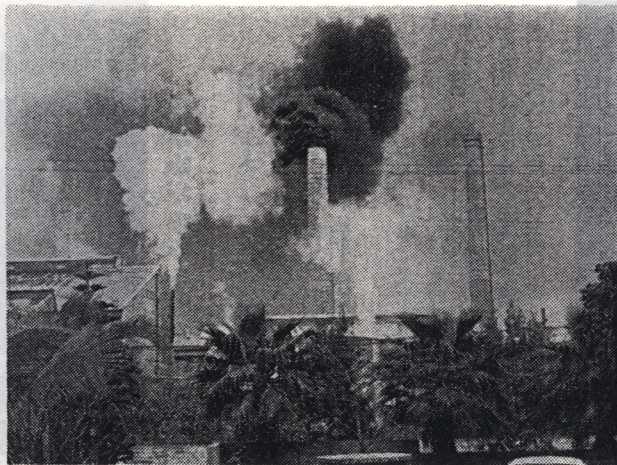
講演の後、記念撮影を行ない、その後、村青年連合会を中心に村青年祭が行なわれ、成人となった仲間の門出が祝福されました。

村民の広場

各種の手工芸品、写真、等が展示され、参観者の感心を呼びました。しかし、一般青年の参加が少なく、青年祭としては、かなり低調さを見せ今後、一そうの奮起が各界から意見として寄せられました。

価格不満のまゝ

製糖シーズンへ



黒煙と蒸気が製糖シーズンの訪れをつげる

でいます。

予想される生産量は本村の場合三万二千トンで、昨年の三万七千トンと比較すると減少した感があります。が、作付面積が、かなり減少しており、それからすると反当り収穫は、相当の増加と言われ、豊年の年と言われています。

一月から約四カ月の間、村の基幹産業のキビ出し作業で、毎日がテンヤ、ワンヤで、猫の手も借りたい程の忙しさとなりますが、心にはゆとりを持って、製糖シーズンの多忙さを取り切って行きましょう。

西原村花卉同好会 結成される

去る一月三〇日、午後七時から村役場ホールで西原村花卉同好会が結成されました。

本村には、これまで菊とか、クロトン、ラン等の愛好者が、個人で裁

倍研究し、村主催の産業展示即売会などを利用して、その成果の程を発表してきましたが、回を追うごとに多くの花卉愛好者の間から、恒常的な同好会組織の結成の声が高まり、今度結成の運びとなりました。結成会には四〇余名の花弁愛好者が出席し、力強いスタートをかざりました。

この同好会の目的は、園芸に関する栽培技術を習得すると共に、会員相互の親睦を図り、もって明るく緑豊かな生活環境作りに寄与することとなっています。

単なる趣味の愛好にとどまらず、広く、村の未来建設にも寄与しようというねらいに大きな特徴と意義が見られます。

同好会では、先に述べた目的を達成するため、次の事業実施を考えております。①技術の交換会及び研修会の開催②園芸の普及奨励③展示即売会の開催④その他目的達成に必要な事項。

発足総会では、大事なスタート一年目を世話していただきたく役員を次の通り選出決定しました。

▲初代会長：小川正元(村教育長 我謝) ▲菊専門部長：弓削次男(南部農林高等学校教諭、掛保久) ▲ラン専門部長：泉川寛永(中部農林高等学校教諭、兼久) ▲クロトン専門部長：外間久一(北中城中学校教諭、兼久) ▲書記会計：平良正行(村役場産業課勤務、我謝) ▲監事：小川良夫(村産業課長) 城間英一(村農協勤務、与那城)

次いで、同好会顧問として、村長宮平吉太郎、議長親泊輝武、村農協長城間光男、宮平光雄(与那城)以上四氏を選出しました。

若夏国体を契機として、花と緑の楽園を……と、どこの市町村でも歌いあげたものを、仲々定着し、実を結べないというのが実情のようです。

緑につつまれた生活環境が、どれ程、私たちの生活状態として、すばらしいものであるかは誰でもが知るところです。西原村花卉同好会の大

今まで静かだった、中部製糖工場に、去る一月十七日から黒煙が空高く舞い上がり、蒸気の音もけたたましく高なり、いよいよ製糖シーズンの幕開きとなりました。

今年、キビの豊作の年といわれ昨年よりも大巾な増産が予想されています。

しかし、生産者の方では、やっと一律一万円、というキビの買上げ価格にこきつげたが不満をかくしきれず嬉しい表情を見ることはできない

今期の製糖操業は、工場側では一月十七日から四月中旬までを見込ん

きな広がり心から、期待し、積極的に、私たちも加入し盛り上げるようにしましょう。

西原村婦人会長

後任決まる

昨年の十一月に行なわれた村婦人会の役員会で、新しい役員が選出され、こころばらく中断し、その不活発さがなげかれていた婦人会活動が再建される運びとなりました。

個人主義の悪い面、マイホーム主義の悪い面が、最近とみに目立つ世の中となりました。

それだけに、地域の民主化、連帯を深める民主団体の活動、あるいは個人の一人よがり、利己主義、非社交性等をなおし、自己を高めて行くことを目的とする民主団体の活動が、よりいっそう、今日要求されていると言えましょう。

新しく役員に選出された方々は次の通りです。

会長：与那嶺昭子（小那覇） 副会長：城間千代（翁長） 与那嶺キヨ子（幸地）

再び活動を始めたその意義は実に大きいものがあります。村の婦人団の力というものを約束し、あらゆる時に、建設的な婦人の皆さまの立場意見というものを反映できるよう、その健闘を心から、皆んなで期待しましょう。

三村対抗少年野球

大会行なわれる

去る一月五日、土曜日、午後十時から西原村、中城村、北中城村の三村青少年野球大会が、中城村教育委員会の世話役で、中城中学校で開かれました。

初めての試みとあって、少年たちの意気込みも盛り上がり、各村から二チームの代表が参加しました。本村からは、翁長チームと混成チームの二チームが参加し、未知の好



姿雄のチーム少年野球翁長輝く優勝に準

どまりました。この健闘ぶりを皆んなでたたえましょう。

初の、この三村対抗青少年野球大会は、今後、毎年各村持ち回りで開催地主催で行なうて行くそうです。少年たちにとって、一つの夢と希望を与える、この種の催し物は、はかり知れない意義があると言えましょう。

ライバルと全力を尽くして奮闘しました。

試合は、大人顔まけの堂々たるスポーツマン精神にあふれ、各試合ともすばらしい内容のものでした。

善戦健闘し、見事に初優勝に輝いたのは北中城村代表チームでした。

本村から参加した翁長チームは、この優勝した北中城村代表チームと互角に戦い全力を出し尽くしましたが、わずかの差で破れ、準優勝にと

告知板

昭和四十八年度の

確定申告について

今年も昭和四十八年度の所得税の申告納付の時期がやってきました。

該当者の方は、もれなく、自分の所得を正しく申告し、適正な税金の納付ができますよう、お知らせいたします。

今回の申告は、昭和四十八年一月一日から同年十二月三十一日までの一年間に得た所得についてです。

申告する場合、申告を少なめに行

より多くの、すばらしいライバルを持つことの喜び。一歩進んで、尊敬と友愛の心、などが知らず知らずのうちに、スポーツを通して少年たちの心の中に芽ばえて行くとするならばこれ以上にすばらしいことはないでしょう。

村民、みんな、スポーツを通して一歩、一歩、前進しようというファイトをぶつける少年たちを暖かく見守って行きましょう。

なったり、あるいは、申告をしなかったりした人は、更正や決定の処分を受け、追徴税額を徴収されるばかりでなく、過少申告加算税や無申告加算税を徴収され、場合によっては追徴税額の三〇パーセント、または三五パーセントにあたる重加算税を徴収されることもあります。

申告と納税の期間は、二月十六日から三月十五日まで、となっています。

す。
これにつき二月十九日、午後二時から五時まで村役場ホールで確定申告書の記載(書き方)等についての説明会を行いますので該当者の方々が一人でも多く受けるよう、おすめします。

なお、二月二十六日から三月一日までの四日間、午前九時三〇分から午後五時まで、村役場ホールで申告者の受付や、納税についての相談を受けますので、通知を受けた方は、早目においでになり申告書の提出がスムーズに行きますよう案内申し上げます。

北那覇税務協議会

村役場の電話 番号が変わります

本村字嘉手苅に設置された自動交換局が二月十五日より開局されることになり、それに伴って従来使用いただきました電話番号が変わることになりました。

二月十五日以降は新しい電話番号でおかけになりますよう、早く慣れ親しんで下さい。

現在の番号 新らしい番号

二四〇一——五〇一一
二五八三——五〇一三
二五八二——五〇一二

なろう、かしこい 消費者へ

激動の、七四、物不足、物価高にますます拍車がかかりそうな気配です。

もはや自分自身の生活を守るためには、一人一人の消費者が立ち上がらなければなりません。

加えて、従来の枠を破った思いきった発想の転換も必要となってきました。

沖縄県消費者センター(電話五五一四二二五)ではこれからの、かしこい消費者像はどうあるべきか、消費者の生活防衛の方向と対応策、消

費者運動のあり方等を考えるため二月三日、土曜日、午前十一時十五分から四十五分までの三〇分にわたって、琉球放送テレビ番組、「くらしとあなた」で「これからの消費者像というテーマで視聴者に考えていただく計画をしております。
多くの村民が見学されますよう御案内致します。

保健ニュース

- ▲二月十八日：成人相談—兼久
- ▲二月十九日：乳児相談—役場
- ▲二月二十六日：乳児相談—役場

